



4人の司書が  
サポートします



# あなたに 会ってほしい人がいる



## すんぽんがある本

平成29年度の一年間で、市民約4千500人が利用した市立図書館。

本を借りる手続きは簡単です。

氏名と住所が確認できるもの（健康保険証・運転免許証など）を持参するだけで、その場で『利用者カード』を発行することができます。その日から10冊まで2週間借りることができます。

貸し出されていて借りることができない場合は、図書館の受け付けやウェブサイトからも予約することができます。

登別市・室蘭市・伊達市の図書館の蔵書にない資料についても、図書館の受け付けやウェブサイトから『リクエスト』を行うことで、他の図書館から取り寄せたり、新たに購入する本に加えることもありますので、「読みたい本が置いて

ていない」という方も、気軽に問い合わせください。

## 『司書』の存在

何万冊という膨大な資料が揃う市立図書館。その中から、お目当ての一冊を探し出すことは難しく感じるかもしれませんが、市立図書館では、決まった規則に従って、細かく分類され、書架に並んでいます。

分類の詳細については、ウェブサイトにも公開しているほか、市立図書館のシリーズ講座として毎年開催している『図書館への招待』で図書館長より、資料の分類法や並び方、書架の配置状況などについて案内しています。

とはいえ、慣れない人にとっては、なかなか目的の本を見つけることができないものです。そのようなときは、館内の検索

用端末を利用して探すこともできるほか、図書館職員が本探しを手伝います。

図書館職員の中でも、『司書』は、図書のスペシャリストです。図書館法に規定される一定の資格を有する『司書』は、新たに購入する資料の選択（選書）や発注、分類や整理のほか、利用者への資料案内などを担っています。

また、図書館では、学習や暮らしの中の疑問などについて、文献情報などを求めている利用者に対して、司書がサポート役となり、資料や文献を探し出し、提供する『レファレンスサービス』という業務を行っています。

このサービスでは、市外の図書館にある資料を取り寄せることもできます。回答に、少し時間を要する場合がありますが、司書は皆さんの心強い味方です。気軽に問

## 市民活動サポーターを募集します

市立図書館を舞台に、市民の皆さんの経験や技術を生かした活動を行う『市民活動サポーター』を募集しています。

市民活動サポーターの趣旨について説明会を開催しますので、興味のある方は、ぜひご参加ください。

日時 3月9日(土)①10時～、②14時～、③17時～

※時間はそれぞれ1時間程度。

問い合わせ 市立図書館 (☎4324)

い合わせください。

市立図書館では、『子どもの本の相談室』として、子どもや年齢や性格などに応じた本の選び方や読み聞かせに適した本などの相談も受け付けています。

事前に予約が必要となりますが、毎週水・土曜日の10時～17時に行っていますので、「読み聞かせをしたいけど、どんな本を読んだらよいかわからない」、「こんな絵本でないのかな」など、質問でもかまいませんので、ご利用ください。

市立図書館に図書館長を含め4人、市立図書館アーニス分館に1人配置している司書が、皆さんの利用をお待ちしています。



夢の語りべ  
道しるべ

## 聞く・話す・深める

図書館は、本や資料を借りる・見るだけの施設ではありません。

私たちのまちの市立図書館では身近な施設として、図書館主催の『文化講演会』や『絵本作家の講演会・原画展・ワークショップ』、郷土講座だけではなく、多くの人に支えられながら、さまざまなイベントを開催しています。

広報のほりべつ『わくわくおでかけナビゲーション』でも、お知らせしています。ぜひご参加ください。

## 定期的開催されているイベント

おはなしくれよん  
わらべうたと絵本の読み語り  
(毎月第2水曜日)



おはなしぼけっと  
絵本の読み聞かせと紙芝居  
(毎月第4土曜日)



いぶりびりぶ  
ビブリオバトルの夕べ (偶数月)



▲書評を発表し合い、自分とは異なる考え方や幅広い本の興味を広げる